

井川町「みなくる」で木育教室（木工クラフト製作）を開催



令和4年8月9日、井川町の子育て支援多世代交流館「みなくる」において木育教室（木工クラフト製作）を行いました。当日は、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される中での開催であったため、マスクを着用し十分なスペースを確保するなど感染防止対策を講じ、夏休み期間中の小学生22名が元気に参加しました。また、森林管理署からは8名の職員が子供たちの木工クラフト製作を手伝

いました。

木育教室は、子供1人に当署職員が1人ずつつくマンツーマン方式でスタート。子供たちは、はじめに木工クラフトのサンプル写真などを参考に何を作るのか考えました。作るものが決まったら材料の松ぼっくりやドングリなどの木の実や木のプレートを机に準備。思い思いに木の実にマジックペンで色付けしたり、グルーガンを使って「動眼（目玉）」を付けたり、木の実や木のプレートを接着したりしながら製作。ネームプレートやピカチュウ、オブジェなどを豊かな感性と発想力で作り上げました。中には、熱中するあまり時間を超過したり、



複数の作品を作る子供たちもいました。

短時間ではありましたが、このような木育の機会をとおして木片や木の実、木のぬくもりなどを感じてもらうことからはじめ、いずれは山や森林に足を運び、森林にふれあう機会をもつことで、そこから生産される木材の良さ、森林の果たす役割などについても興味をもってほしいと思います。

